



とうえい

令和3年12月7日
東栄小学校
学校だより第8号

己の欲せざる所 人に施すことなかれ！

木枯らしにひときわ寒さを感じる季節となりました。早いもので、今年も残すところあと約3週間となりました。

さて、11月26日（金）から12月25日（土）までの約1か月間は「人権月間」です。11月30日（火）に行ったオンラインによる学校集会では、全校児童に向けて人権の大切さについて次のような話（一部抜粋）をしました。



・・・私たちは自分の意思でこの世界に生まれてきたわけではありません。しかし、生まれてきた以上、私たちは皆必要とされているのです。なぜなら、同じ人間はいないからです。それは、一人一人の顔や性格が違うことでわかると思います。また、一人一人の考えや作品が違うことにも表れています。皆さん一人一人に他の人にはないよさがあります。一人一人のよさを見つければ、人権というものが少しわかると思います。そして、これから先、皆さん一人一人に人権があるからこそ、社会に必要とされるように生きなければならないことも覚えておいてほしいのです。さて、私たちの身の回りを見たとき、友達の人権を傷つけていることはありませんか？自分の人権が傷つけられていると思うときはありませんか？それを判断するには、自分がされて嫌なことかどうかを考えましょう。昔の人は『己の欲せざる所、人に施すことなかれ』と言いました。自分がされて嫌なことを他人にしてはいけないということです。友達にしていいこと、言ってはいけないことは、自分を基準にして考えてみましょう。・・・

・・・ちょっといい話・・・

先日、お昼の放送で、保健委員会の児童たちがみずからすすんで考え、全校児童に「最近、石けんの減りが少なくなっています。みなさん、しっかり手を洗っていますか？水が冷たいからといって、手を洗っていない人はいませんか？みなさん、コロナが落ち着いてきたからといって、油断してはいけません。みなさん、しっかり手を洗いましょう。」と連絡していました。放送を終えて、教室にもどっていく保健委員の児童たちの後ろ姿が頼もしく見えました。

～創立70周年今昔物語その7～

昭和49年7月、その当時の5年生が付知峡にあった尾張旭市野外活動センターで林間学校を実施しました。右の写真は付知川で川遊びをしている様子です。とても楽しそうですね。



(校長 井田 寿)